

レスポンスシートへの回答

第6回 学習

担当／浜村 俊傑

今回の回答内容

- ◆皆さんに書いていただいた例がどの条件づくりに該当するかをまとめました
- ◆最後にQ&Aとして回答しました

古典的条件づけの例

無条件刺激	無条件反応	条件づけ（連合学習）	条件刺激→条件反応
震災	嫌な気持ち	震災+その時聴いた歌謡曲	その時聴いた歌謡曲→嫌な気持ち
サッカー	楽しい気持ちになる	サッカー+サッカーボール	サッカーボールを見る→楽しい気持ちになる
犬のブラッシング	（犬にとって）痛み	ブラッシング+クシ	クシ→痛み

正の強化の例

例	与えられる好い刺激	増える行動
期末テストのために勉強する	期末テストで良い点数が取れる	勉強する
勉強したらご褒美がもらえる	ご褒美	勉強する
褒めてもらうために家事を手伝う	褒めてもらう	家事を手伝う
植物に水をやる	植物の生長	水やり
負け癖	相手が喜ぶ 自己正当化	勝負に負ける
上手になるために練習する	上手になる	練習する

負の強化の例

例	取り去られる嫌いな刺激	増える行動
期末テストのために勉強する	単位が取れないかもしれないと感じる不安	勉強する
遅刻して注意されるから時間を守る	注意される	遅刻しないように時間を守る
犬にブラッシングをすると逃げてしまう	ブラッシングの痛み	逃げる
負け癖	勝つことへの申し訳なさ	勝負に負ける
罰ゲームで勝とうとする	罰への不安	勝とうと努力する

正の弱化（罰）

例	与えられる嫌いな刺激	減る行動
おやつをつまみ食いすると叱られる	叱られる	おやつをつまみ食いする
10月の増税による消費行動の低減	増税	消費行動
罰ゲームで負ける	罰	ゲームで負ける

負の弱化（罰）

例	取り去られる好い刺激	減る行動
今まで利用していた道のカーブミラーを乱暴な運転で破損した結果、工事のため立入禁止になった	今まで利用できた道の立入禁止	乱暴な運転

弱化（罰）における減る行動は予防（起こり得るものを減らす）ではなく、既に存在している行動を減らす点に留意してください（1から1未満）

定比率の例 (fixed ratio)

◆回数券を買う（正の強化）

- まとめて払ったのでX回までは楽に交通機関を利用できる（→好子）。
- X回後に再びお金を払う（→行動の増加）。

変比率 (variable ratio)

◆潮干狩り

◆栗拾い

◆宝くじ

- 何回か探る・試すと得ることができる。でもいつ得られるかは分からない

◆UFOキャッチャー

- これはスキルが影響するので、全員に該当しないかもしれないが、「当たるかもしれない」という点では変比率だと思います。ギャンブルと同じ原理です。

定間隔 (fixed interval)

- ◆バス, 船, タクシーに乗る (正の強化)
 - ある地点までたどり着くことができる (→好子)
 - 特定の時間になったら乗り物に乗る (→行動の増加)

変間隔 (variable interval)

◆お化け屋敷に行く（正の強化）

- いつ驚かされる驚かされるか分からないが、スリルを味わう（好子刺激）ためにお化け屋敷に行く

◆地震への対策（負の強化）

- いつ地震の被害（嫌子刺激）が起こるか分からないが、被害を免れるため、地震対策をする（行動増加）

◆株の投資（正の強化）

- いつ価値が上がるか（好子刺激）分からないが、得する（好子刺激）ために投資する（行動の増加）

◆株の売却（負の強化）

- いつ価値が下がるか（嫌子刺激）分からないが、損への不安（嫌子刺激）を取り除くために売却する（行動の増加）

観察学習

◆犯罪をしない

- 行動が抑制されているので、正または負の弱化かもしれませんが、観察行動はあると思います
(犯罪者の結果から学ぶ)

その他

Q. 連合学習と古典的条件づけは同じ意味なのか？

A. 古典的条件づけ（そしてオペラント条件づけ）は連合学習に基づいて形成されます

Q. 「条件反応」と「条件反射」は同じ意味か？

A. どちらでもよいと思います。英語ではResponseです。（古典的条件づけは自動的なので、日本語では反射がより正確かもしれません）

その他

Q. オペラント条件づけは本当に自発的なのか？本能的な行動ではないか？（例／かゆいところをかく）

A. 「かゆいところをかく」の例では、かゆみ（刺激）を取り去るためにかく（反応行動）なので負の強化に該当すると思います。あたりまえの行動なので本能的に近いと思いますが、かくことは選べる行動（つまり我慢も可能）なので、オペラント条件づけになります。飲食などの本能的な行動も条件づけで説明できると行動主義者は考えます

その他

Q. 条件づけが同時に起こることはあるのか？

A. あります

正の強化		
例	与えられる好い刺激	増える行動
期末テストのために勉強する	期末テストで良い点数を取れる	勉強する

負の強化		
例	取り去られる嫌いな刺激	増える行動
期末テストのために勉強する	成績不振への不安	勉強する

その他

正の強化

例	与えられる好い刺激	増える行動
眠い時にコーヒーを飲む	意識がはっきりする。 作業がはかどる	コーヒーを飲む

負の強化

例	取り去られる嫌いな刺激	増える行動
眠い時にコーヒーを飲む	眠気が取り去られる (低減する)	コーヒーを飲む

その他

正の弱化（罰）

例	与えられる嫌いな刺激	減る行動
子どもが授業中に席を離れると注意されるので、みんな席について授業を受ける	その子どもが注意される	席を離れる

観察学習

例	他人の行動	自分の行動
子どもが授業中に席を離れると注意されるので、みんな席について授業を受ける	席を離れると注意される	席について授業を受ける（注意されるのは嫌な刺激なので）

その他

Q. 絶対起きないといけない日に，アラームよりも先に起きてしまうのは何故か？

A. 徹底行動主義者は，正の強化が働いていると主張するかもしれませんが（以下参照）。個人的には，体内時計のリズムやストレスが含まれているので，条件づけのみの説明は弱いと考えます

正の強化		
例	与えられる好い刺激	増える行動
絶対起きないといけない日に，アラームよりも先に起きてしまう	時間に遅れずに覚醒	アラームよりも先に起きる

その他

Q. 「この人はPTSDだ」と確立できるのか？

A. 診断が確立に近いでしょう。医者が診断します。

Q. 子ども全員がお手本をみせても真似するとは思えない

A. その通りだと思います。ヒトは他にもたくさん学習するので、必ずしも特定の観察が自分の行動に反映されることはないでしょう。遺伝要因やこれまでの経験も影響するでしょう。

その他

Q. 他人にとっても親切な人はどんな学習をしてきたのか？

A. 正確に答えを出すのは難しいです。「承認を得たい」正の強化, 「嫌われたくない」負の強化, 「昔たくさん注意されてきた」正の弱化（罰）, 他人の親切行動を真似る観察学習, 等が可能性として挙げられます。一方で, 人に「親切だ」と思われやすい気質（遺伝要因）, 親切行動の文化的環境要因も考えられます。つまり人の親切な行動は遺伝×性格要因×環境の相互作用でも影響されます。